

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10103070014

事務事業名	津田駅前東公園整備事業		
事業開始年度	2012(H24)年度～	担当部署	土木部 公園みどり課

根拠法令	「津田駅東口周辺整備について」方針決裁(平成22年6月23日付)
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(設計及び工事施工について、各々契約業者に委託 )
目的 (何のために)	津田駅東口周辺整備の一環として、市民の憩いの場となる公園を整備する。
対象 (誰・何を対象に)	市民
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR津田駅周辺地区には、駅東側の住宅開発に伴う駅利用の増加によって、生活環境や交通安全などの諸問題に対応する必要がある。現在、当地区には、面積が1,000㎡を越える公園が無く、今回、津田駅周辺整備の一環として、市民の憩いの場となる公園(2,821.8㎡)整備を行う。</li> <li>・用地取得の実績として、平成24年度に枚方市土地開発公社用地2692.51㎡の買戻しを行う。</li> </ul>
類似事業	
事業の必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津田駅前周辺に公園がないため、憩いの場としての公園が必要。</li> <li>・また、津田駅前東地区の市有財産・長期保有地の有効活用を含め、駅前広場や自転車駐車場などと合わせたまちづくりの一環として実施する必要がある。</li> </ul>

コ ス ト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	- 人	- 千円	0.50 人	4,000 千円	0.50 人	3,953 千円	
再任用職員	- 人	- 千円	人	0 千円	人	0 千円	
非常勤職員等	- 人	- 千円	人	千円	人	千円	
人件費計(A)	- 千円	4,000 千円	3,953 千円				
直接経費(B)	- 千円	856,199 千円	93,000 千円				
総事業費(A+B)	- 千円	860,199 千円	96,953 千円				

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金	- 千円	99,535 千円	23,500 千円				
府支出金	- 千円	0 千円	0 千円				
受益者負担(使用料等)	- 千円	0 千円	0 千円				
その他	- 千円	597,200 千円	56,200 千円				
一般財源	- 千円	163,464 千円	17,253 千円				

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容	金 額
	設計委託料	2,940 千円
	土地購入費(土地開発公社)	853,259 千円
		千円

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10103070014

事務事業名	津田駅前東公園整備事業		
事業開始年度	2012(H24)年度～	担当部署	土木部 公園みどり課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① 公園整備に係る事業の進捗	%	—	20	100
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 1㎡当たり事業費(全事業費/公園面積)	円	—	—	339,175
	②				
	③				

成果目標 (目標とする成果)	市民の憩いの場となる公園(2,821.8㎡)を開設する。				
-------------------	------------------------------	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	門真市で、区画整理事業として中町公園(2ha)がある。(H25現在計画段階) また、八尾市で、UR受託事業として八尾南高校跡地に南木の本防災公園(1.8ha)がH24に開園している。				
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項					
------	--	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成25年度)	休・廃止	平成25年度に公園整備を行う。
--	------	-----------------

一次評価結果(平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計のなかで、今後の維持管理費を踏まえ削減できた整備内容は</li> <li>・他地区とのバランスはどうか</li> <li>・用地取得の実績とは何か</li> <li>・終期設定が平成26年3月、方向性としても休廃止とのことで予定通りの実現可能性は</li> </ul>	
----------------	--	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	休・廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計のなかで、今後の維持管理費を踏まえ削減できた内容は、公園灯のLED化や植栽の検討、外周側溝の削減を図ったことがあげられる。</li> <li>・公園灯のLED化により、15年間総コストでは一灯あたり約70万円の軽減になる。</li> <li>・他地区とのバランスについては、(公園整備は、)全市域的に見て地域的バランスを図っている。</li> <li>・終期設定が平成26年3月、今後整備工事を発注して25年度内に完成をめざす。</li> </ul> <p>公園整備工事の発注を行い、早期の開設をめざしていく。 公園開設後は、都市公園等維持管理業務として公園の適正な維持管理に努める。</p>
----------------------------------	------	--